

# シス・エボリューション 取扱説明書

## SYS'Evolution



syride

<http://www.syride.com>

(株)スポーツオーパカイト 東京都千代田区神田小川町3-24-15 Tel:03-3291-0802 <http://www.opa.co.jp/>  
御注文・お問い合わせは、板敷ショップ [itajiki@opa.co.jp](mailto:itajiki@opa.co.jp) Tel:0299-44-3642 Fax:0299-44-3939

2017.8

# はじめに

シライドの仲間へようこそ！ 最新のテクノロジーを満載した超軽量インストルメントであるエボリューションは、パイロットの上達を促し、また、その上達ぶりを記録してくれます。さらにユニークで詳細なオンライン・フライト・ログブックを利用することもできます。エボリューションでパラグライダーの楽しみが新たな次元に進化しました！

エボリューションとともにフライトするシライドの仲間は、このインストルメントの絶え間ない発展と革新にとって大切なキーパーソンでもあります。エボリューションに内蔵された数々のセンサーは、将来の機能の発展を可能にしているのです。さらなる進化のために、あなたのご意見、ご希望をお知らせ下さい。

エボリューションの機能については、シライド社のウェブサイト

[http://instruments.syride.com/instruments\\_en.html](http://instruments.syride.com/instruments_en.html)

のエボリューションページに最新の情報を掲載しますので、ぜひご覧下さい。

シライド社は、皆様の素晴らしいフライトを願っています。

## 目次

1. シライドのコミュニケーション ソフトウェアの設定
2. エボリューションの電源
3. 充電
4. フライト時の取り付け
5. 基本的な使用法
6. 3つのメインメニュー
7. パラメーター：システム情報
8. パラメーター：Wi-Fi 設定
9. パラメーター：ブルートゥース設定
10. パラメーター：GNSS 設定
11. パラメーター：ウェザーステーション設定
12. パラメーター：フライトブック
13. パラメーター：上級パラメーター（インストルメント）
14. ナビゲーション：GOTO 機能
15. ナビゲーション：ルートメニュー
16. ナビゲーション：空域メニュー
17. 上級設定（ソフトウェア）
18. フライト画面とバリオのカスタマイズ
19. フライトの転送
20. 使用のヒント

## 1. シライドのコミュニケーションソフトウェアの設定

シライドの無料ソフトウェア「SYS PC Tool」を必ずご使用ください。

エボリューションのアップデートやより良い調整、フライトのダウンロード（オプションでシライド社のオンラインフライトブックにも送信）、ルートやウェイポイントの取り込み、などが可能となります。

またエボリューションは GPSDump ソフトウェアにも適合しています。

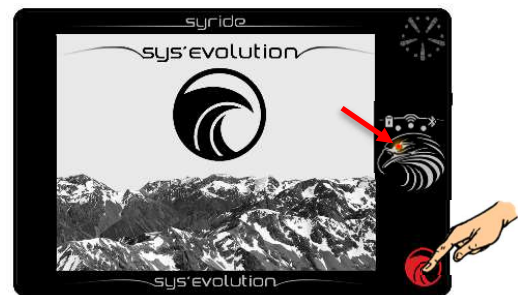


1. 以下のウェブページをチェックして SYS PC Tool の最新版をダウンロードしてください。  
<http://www.syride.com/en/logiciel>
2. 説明に従ってご自分のコンピュータにインストールしてください。
3. インストールが完了すると、タスクバーにアイコンが表示されます。エボリューションを接続したことを検知します。
4. このソフトウェアはコンピュータのオペレーティングシステムによって自動的に起動します。



## 2. エボリューションの電源

他の表示ディスプレイと異なり、エボリューションで使用している画面は表示された画像を保持するための電力が不要です。このため納品時にすでに何らかの情報が画面に表示されていることがあります。画面から表示が消えるのを待たないでください。他の表示ディスプレイとは違うからです。



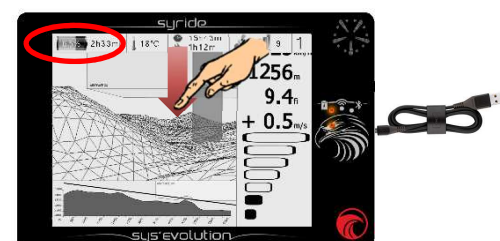
1. エボリューションの電源を入れるには、スタートボタンを 1 回押してください。イーグルの目の小さな赤ランプが点灯して、エボリューションが起動したことを示します。
2. 20 分間動かさずにいると、エボリューションの電源は自動的に切れます。手動で電源を切る場合は、スタートボタンを 2 秒間押し続けて表示が消えるのを待ってください。

## 3. 充電

1. エボリューションを充電するには、電力供給源（コンピューター、携帯電話充電器、自動車の車内電源など）からミニ USB で接続します。電池のアイコンのそばにある赤ランプが点灯してエボリューションが充電中であることを示します。電池が空の状態から満充電まで 8 時間かかります。

USB ハブを使用した充電はお勧めできません。

2. 充電状態がスタンバイモードで表示されます。
3. 作動中に、画面上を指で引き下ろす「スライドダウン」動作を行うと、トップバナーが数秒間、表示されます。



## 4. フライト時の取り付け

1. エボリューションはコックピットへの取付をお勧めします。付属のベルクロステッカーをエボリューションの背面に貼って使用してください。

エボリューションの背面下部には、リセットボタンの穴があるので、これをふさがないように注意してください。

2. エボリューションのサイズでしたら、フロントパラシュートコンテナの上に取り付けることも可能です。

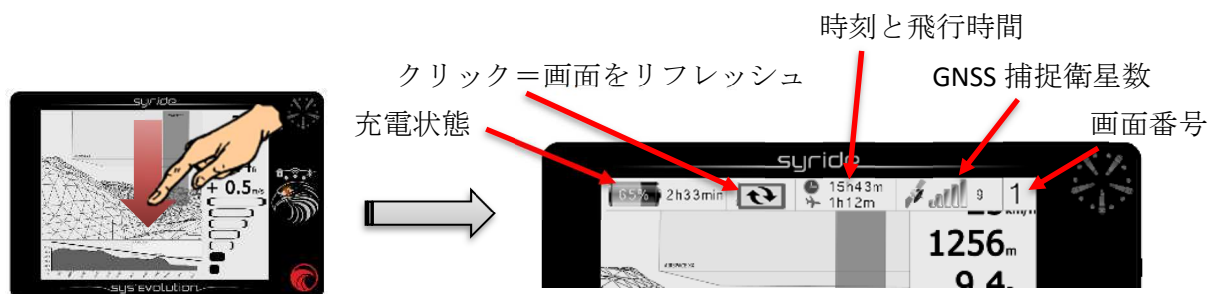
3. エボリューションについているセーフティーループも脱落防止に役立ててください。

4. 別売で、ベルクロ付きのネオプレン製カバーもご用意しています。

## 5. 基本的な使用法

エボリューション作動中、多くのフライトに関連する表示が出てきます。指で画面をなぞっての左右へのスライドで3つのフライト画面を移行できるほか、上下のスライドダウン/スライドアップで設定の確認や変更に使用するメニューを出すことができます。

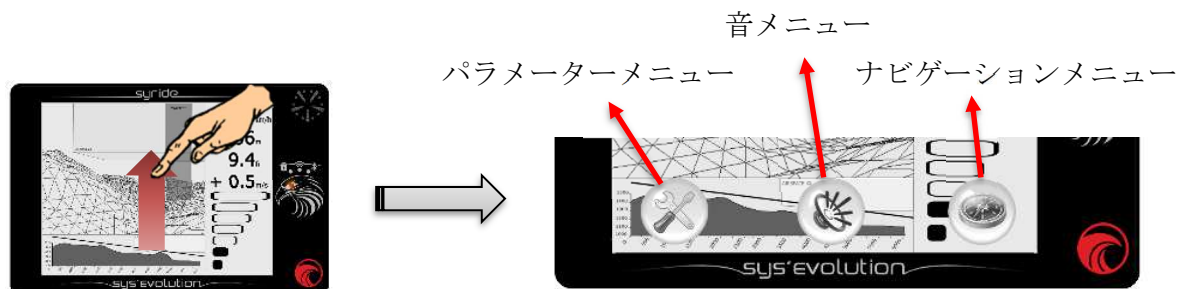
- ・スライドダウンでトップバナーが数秒間、現れます：



- ・左あるいは右にスライドすると前後のフライト画面へ切り替わります：



- ・スライドアップでメニューが表示されます。



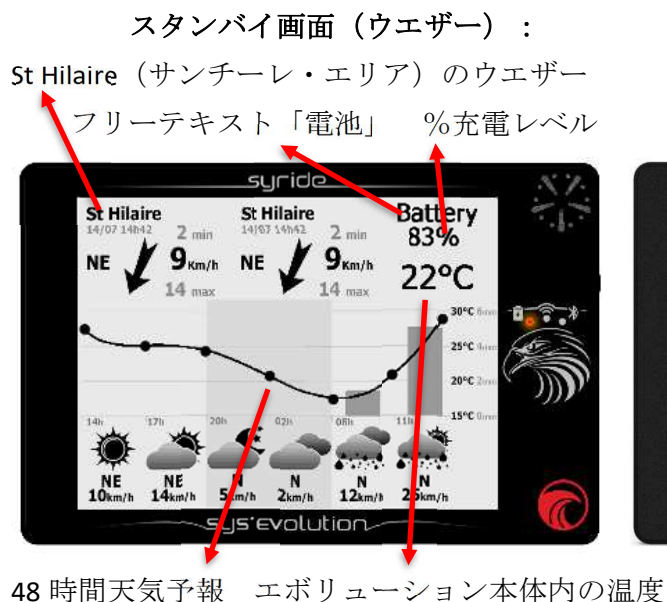
### 備考：

・離陸すると自動検知されてログが起動します。離陸するとトップバナーに飛行時間が表示されます。

- ・このタッチ画面はグローブをつけていても作動します。
- ・GPS 関連の情報の表示には、最低 3 個の衛星捕捉が必要です。そうでない場合は、それらの情報のかわりに「NO GPS」と表示されます。
- ・長い間使用しなかったり、遠い場所へ移動した場合、GPS の捕捉に数分かかることがあります。GPS の捕捉は必ず屋外で行ってください。離陸の数分前にエボリューションの電源を入れることをお勧めします。
- ・温度は内部の電子機器の温度を表示しており、周囲の気温を示してはいません。
- ・3.5mmソケットがエボリューションの右サイドにあり、本体からの音を無くしてヘッドセットで聞くことができます。

## 初期設定のフライト画面の各部について：

＊フライト画面は、無料ソフトウェア SSCTool で最大 19 画面、各 20 アイテムまで自由にカスタマイズ画面を構成できます。（下記の待機時のスタンバイ画面はまだ未運用です。）





## 6. 3つのメインメニュー



\* 現在、エボリューションは、オンラインによるアップデートで機能を完成させている最中です。メニューのアイコンで、「BIENTOT/SOON」と出ているものは、まだ未整備の機能で、間もなく搭載される予定のものです。

## 7. パラメーター：システム情報



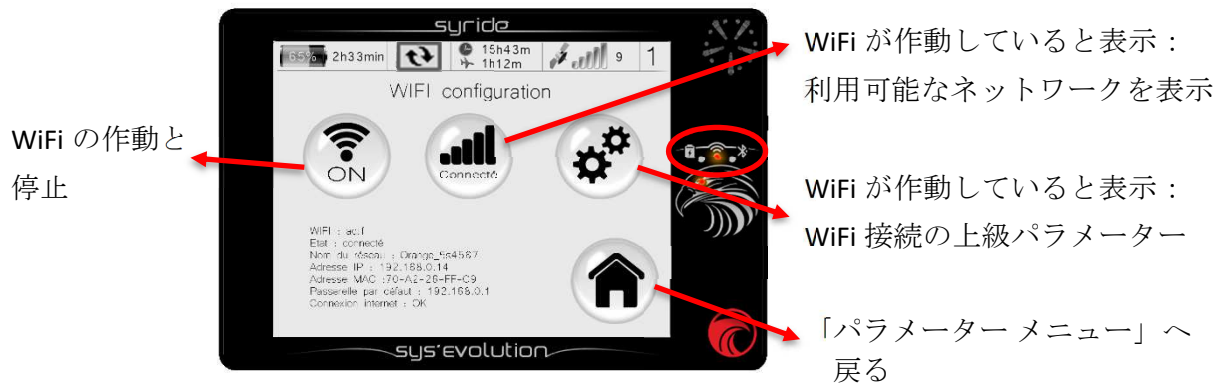
このページに入るには、フライト画面からスライドアップしてメニューを出して、「パラメーターメニュー」ボタンをクリックし、次に「システム情報」ボタンをクリックします。

「パラメーターメニュー」へ戻る

このページには、エボリューションの全ての情報が表示されます。もしスライドのアカウントが付与されていれば、それに関連する情報も表示されます。

## 8. パラメーター：Wi-Fi 設定

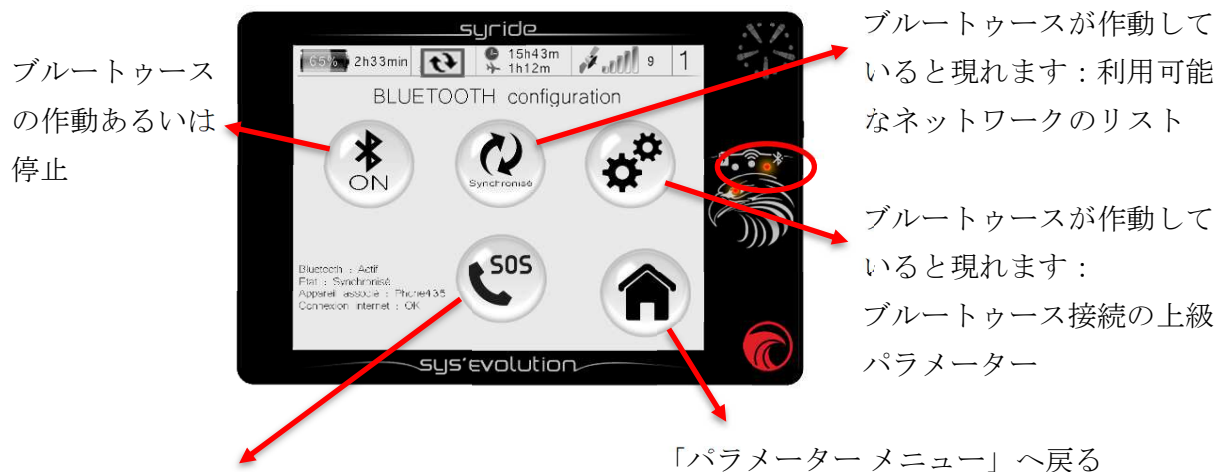
このページに入るには、フライト画面からスライドアップしてメニューを出して、「パラメーターメニュー」ボタンをクリックし、次に「WiFi 情報」ボタンをクリックします。



WiFi が作動していると電池の消耗が早まります。赤ライトが点灯していると WiFi が作動していることを示します。上級パラメーターでは、WiFi で送受信するデータ（気象情報、フライトなど）を選択できます。

## 9. パラメーター：ブルートゥース設定

このページに入るには、フライト画面からスライドアップしてメニューを出して、「パラメーターメニュー」ボタンをクリックし、次に「ブルートゥース設定」ボタンをクリックします。



ブルートゥースが作動していてスマートフォンのアプリとつながっているときに現れます：パイロットからの緊急メッセージを送信可能です。

WiFi が作動していると電池の消耗が早まります。赤ライトが点灯していると WiFi が作動していることを示します。上級パラメーターでは、WiFi で送受信するデータ（気象情報、フライトなど）を選択できます。ブルートゥースと WiFi の両方が作動しているときは、全てのデータは WiFi を通じて送受信されます。

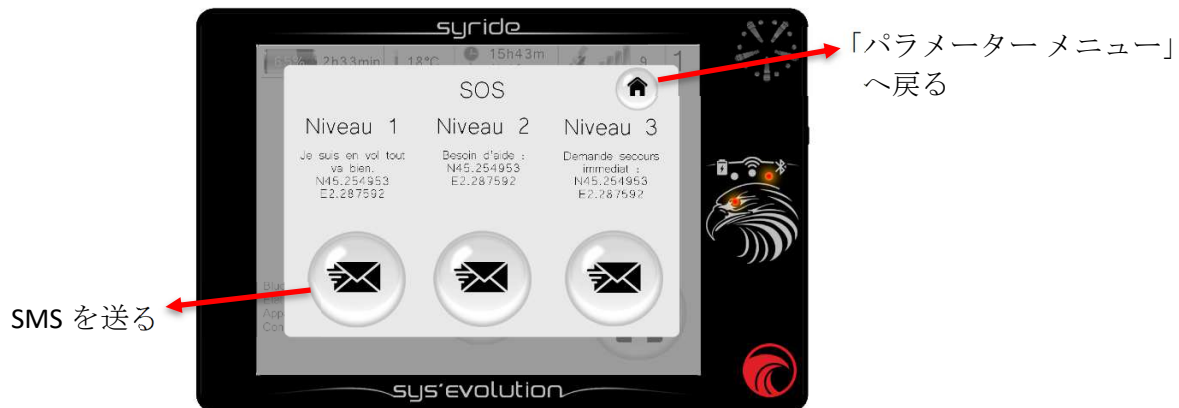
### 緊急メッセージについて：

緊急メッセージを出すには以下の条件が必要です：

- ・エボリューションがスマートフォンに同期していること

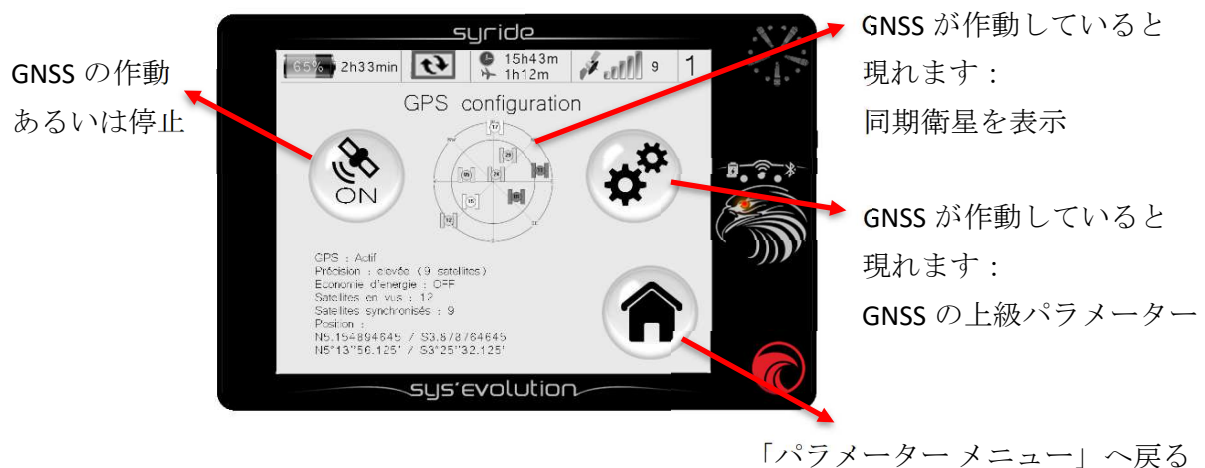
- ・シライドのアプリがスマートフォン（アンドロイドのみですが、間もなく iOS も）にインストールされていること
- ・パイロットが [www.syride.com](http://www.syride.com) にシライドのアカウントを持っていること。
- ・シライドのアプリからメッセージと受信者リストを設定していること

パイロットが緊急ボタンを押すとすぐに SMS が送信されます（スマートフォンが最低でも 2G のネットワークに接続されている場合）。メッセージが送信されると、すぐにライブトラッキングがスマートフォンのアプリ上で自動的に起動し、パイロットの位置をシライドのサイト上で確認することができます。 <https://www.syride.com/fr/live/pseudo>



## 10. パラメーター : GNSS 設定

このページに入るには、フライト画面からスライドアップしてメニューを出して、「パラメーターメニュー」ボタンをクリックし、次に「GPS 設定」ボタンをクリックします。



GNSS の作動は、トラック（軌跡）の記録や多くのアイテム（ルート、ドリフト、GPS 高度など）の表示に必要です。上級パラメーターでは、トラックのログ記録を指令することができます、この場合、離着陸での自動検知は停止されます。

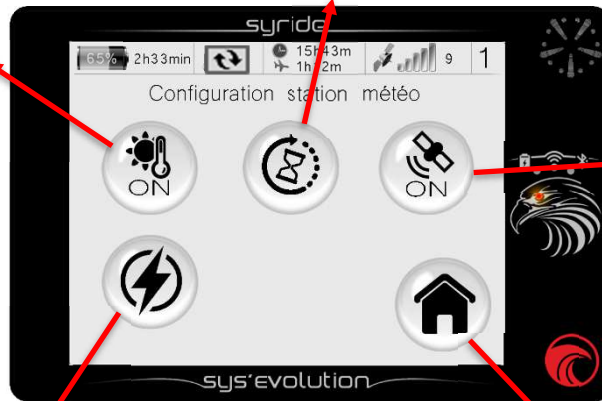


## 1 1. パラメーター：ウエザーステーション設定

このページに入るには、フライト画面からスライドアップしてメニューを出して、「パラメーターメニュー」ボタンをクリックし、次に「ウエザーステーション設定」ボタンをクリックします。ウエザーステーション画面がスタンバイモードで作動します。これはカスタマイズ可能な画面で、定期的に更新される気象予報を表示できます。気象データのダウンロードにはWiFiが必要となります。気象情報の更新間隔を広げると、電池寿命が増します。

ウエザーステーションが作動していると現れます：  
気象情報の更新間隔を調整

ウエザーステーションの作動  
あるいは停止



ウエザーステーションが  
作動していると現れます：  
最寄りの気象情報点を  
GPS で探すことができます。  
あるいは座標点を  
カスタム設定できます。

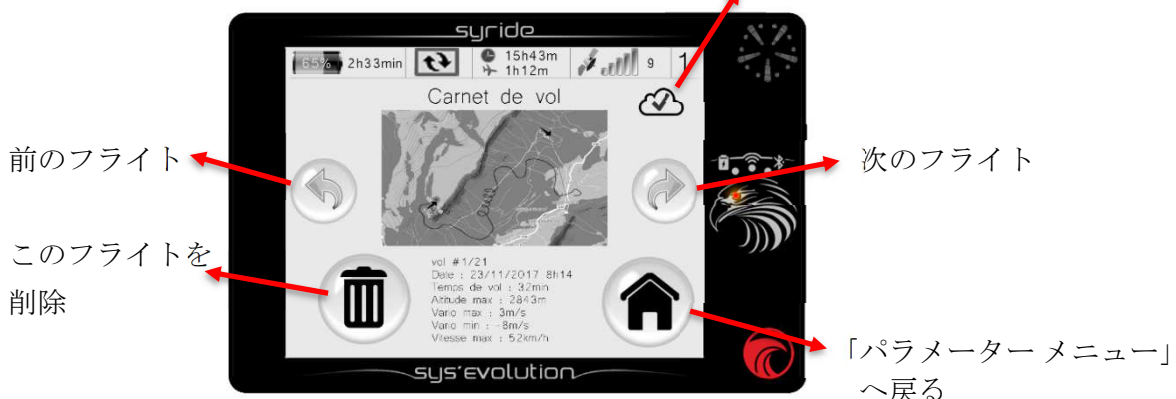
「パラメーターメニュー」へ戻る

ウエザーステーションが作動していると現れます：  
完全にシャットダウンしてしまう前に最低充電量を調整できます。

## 1 2. パラメーター：フライトブック

このページに入るには、フライト画面からスライドアップしてメニューを出して、「パラメーターメニュー」ボタンをクリックし、次に「フライトブック」ボタンをクリックします。このページで、今までのフライトの全ての情報を見ることができます。シライドのオンラインフライトブックと同期させていた場合でも、エボリューション本体からそのフライトを削除しても、ウェブサイト上からは削除されません。

現在のフライトがシライドのオンラインフライトブックと同期（SYS PC Tool と WiFi  
あるいはブルートゥースを通じて）していると、「雲」のアイコンが現れます。



前のフライト

次のフライト

このフライトを  
削除

「パラメーターメニュー」  
へ戻る

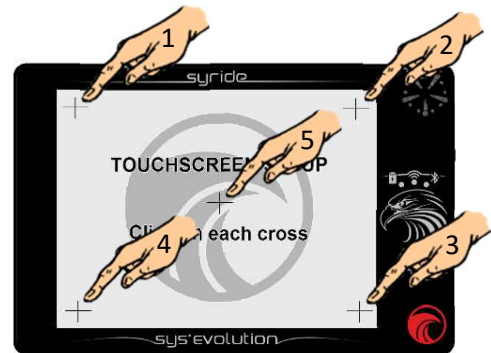
### 1 3. パラメーター：上級パラメーター（インストルメント）

このページに入るには、フライト画面からスライドアップしてメニューを出して、「パラメーターメニュー」ボタンをクリックし、次に「上級パラメーター」ボタンをクリックします。



「工場出荷の初期設定にリセット」ボタンについて：

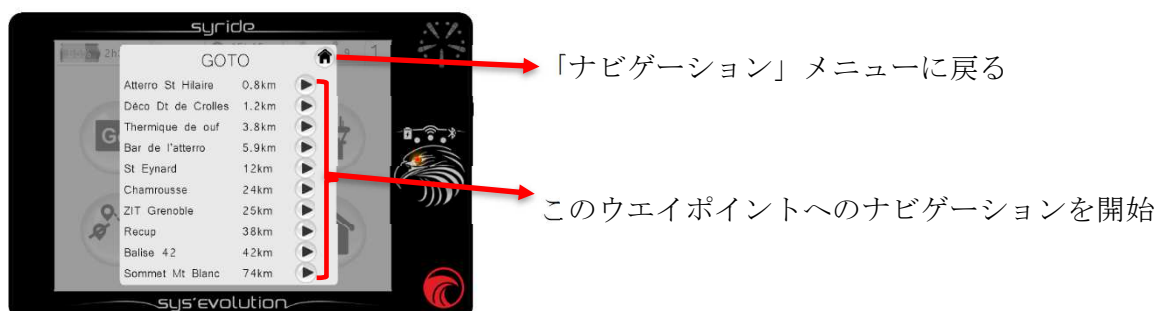
工場出荷の初期設定にリセットした場合、まずタッチスクリーンの較正を行います。これには、画面上の5つの十字をそれぞれクリックしてください。



次に磁気計の較正を行います。これには、エボリューション本体を全ての方向へ回します。回し終わったら画面をどこでもよいのでクリックしてください。この作業は、磁気計の精度に大きな影響があるので、大切です。

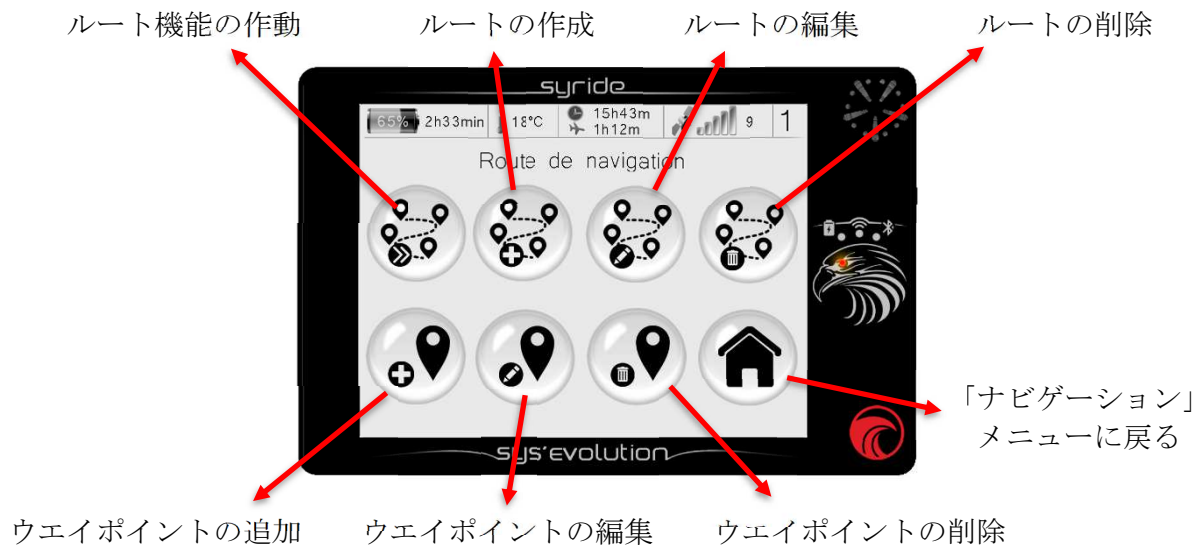
### 1 4. ナビゲーション：GOTO 機能

このページに入るには、フライト画面からスライドアップしてメニューを出して、「ナビゲーションメニュー」ボタンをクリックし、次に「GOTO」ボタンをクリックします。この機能では、現地点からの近さの順で並ぶウェイポイント10点から簡単に直行するウェイポイントを選択できます。GOTO ウェイポイントを作動させた場合、他にルートナビゲーションを作動させていても、これを停止させます。



## 15. ナビゲーション：ルートメニュー

このページに入るには、フライト画面からスライドアップしてメニューを出して、「ナビゲーションメニュー」ボタンをクリックし、次に「ルート」ボタンをクリックします。

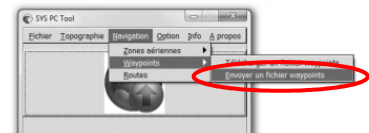


### 備考：

- ・ルートの作成のためには、少なくとも1点のウェイポイントがエボリューションに入っていないとできません。

- ・ウェイポイントの作成にはその名称とGPS座標、高度が要求されます。高度は必須ではありませんが、「ウェイポイントへの滑空比」アイテムの表示には必要です。

- ・すでにPCにウェイポイントファイルをお持ちでしたら、SYS PC Toolを使って、「Navigation」メニュー→「Waypoints」→「Send a waypoints file」とクリックして、そのファイルを送信することができます。これは、

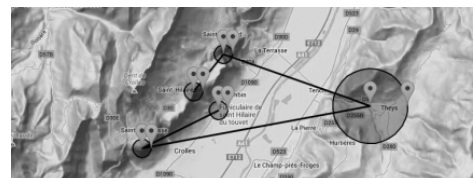


GPSDump ソフトウェアを使用しても行えます。GPSDumpの方が、より多くのウェイポイントファイルフォーマットに対応でき、効率的にウェイポイントを扱うことができます。

競技会以外でしたら、シライドのオンラインツール「Route maker」を使用してルートやウェイポイントリストを作成するのが、もっとも簡単な方法です。簡単で早く、効率的に、数分間でルートを作成することができます。

オンラインツール「ルートメーカー」でルートを作成するには：

- 1) ウェブページ <http://www.syride.com/fr/route> に入るか、SYS PC Tool で「Navigation」→「Route」→「Download a route」とクリックしてください。
- 2) 少しのクリックでルートを作成できます。これをコンピュータへダウンロードしてください。
- 3) エボリューションの電源を入れ、コンピュータに接続します。
- 4) SYS PC Tool 上で「Navigation」メニュー→「Waypoints」→「Send a route」とクリックしてください。
- 5) ルートを作動させるには、エボリューションの「Navigation」メニューに入り、「Start a route」ボタンをクリックしてください。画面構成で、お好みのインディケーターを付加することもできます。（ウェイポイント



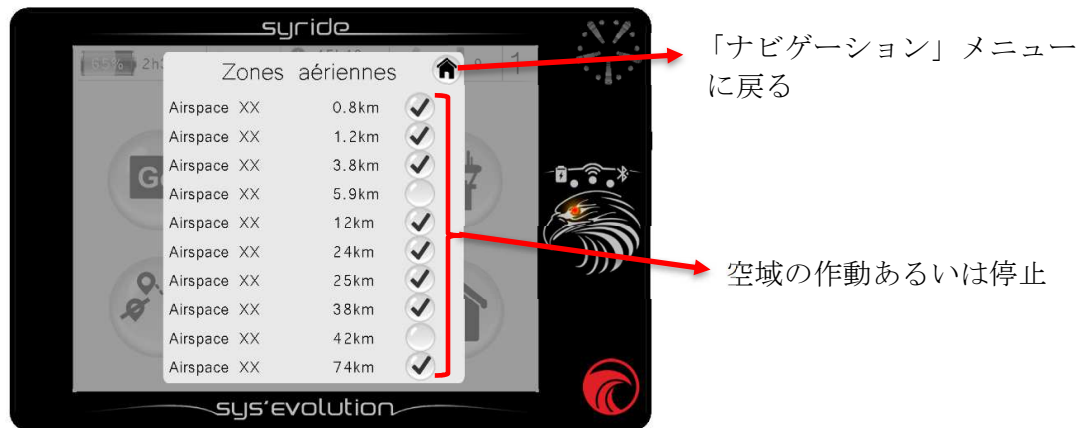
情報など)

- 6) 未だ到達していないウェイポイントをスキップするには、「Navigation」メニューの「Skip waypoint」ボタンをクリックしてください。

## 1 6. ナビゲーション：空域メニュー

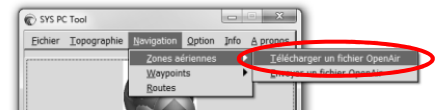
このページに入るには、フライト画面からスライドアップしてメニューを出して、「ナビゲーションメニュー」ボタンをクリックし、次に「空域」ボタンをクリックします。空域に近づくと音と画面で警告が出ます：「pre-violation + airspace name」が下に現れます。空域内に入った場合、新しい警告が流れ、画面には「violation + airspace name」メッセージが表示されます。

このメニューでは、空域警告を作動あるいは停止させることができます。停止された空域については、MAP アイテムを含む全ての空域関連アイテムで表示されなくなります。



エボリューションに空域をアップロードするには：

- 1) ウェブページ <https://www.syride.com/en/airspace> にはいるか、SYS PC Tool で「Navigation」→「Airspaces」→「Download an OpenAir file」とクリックしてください。
- 2) シライドのオンライン ツールから必要な国名を選び、その OpenAir ファイルをコンピューターへダウンロードします。
- 3) エボリューションの電源を入れ、コンピューターに接続します。
- 4) SYS PC Tool 上で「Navigation」メニュー→「Airspaces」→「Send an OpenAir file」とクリックしてください。
- 5) ダウンロードしたオープンエアファイルを選択します。



空域について：

- 1) 空域ファイルの日付を定期的にチェックしてください。空域はよく変更され、更新が必要となります。
- 2) 航空法の知識とフライトブリーフィングは、エボリューションの示す情報を正しく読み取るために必要です。
- 3) 一時的な禁止区域が存在する場合があります。これは NOTAM の飛行情報で扱われていて、エボリューションは対応していません。

## 1 7. 上級設定（ソフトウェア）

上級オプションにアクセスするには、SYS PC Tool へ接続してください。上級オプションでは：

- 1) バリオの計測平均時間の変更
- 2) G フォース警告の鳴り出し値の変更
- 3) 空域の事前警告の垂直および水平方向の距離設定の変更

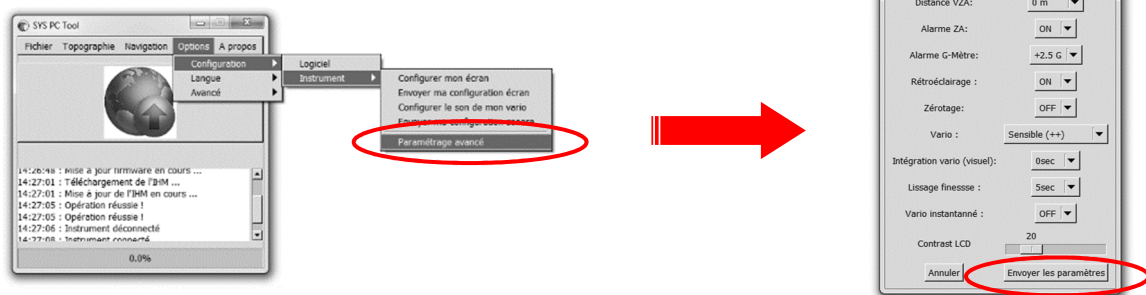
以下にその他のパラメーターの説明があります：

<https://www.syride.com/en/support>

（「SYS PC Tool」 エボリューションのパラメーターの設定の使用は？）

これらの上級パラメーターへのアクセスは：

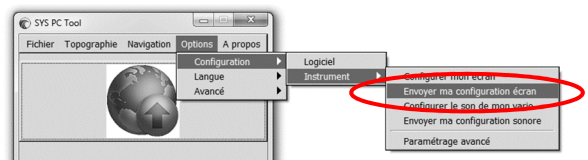
- 1) エボリューションの電源を入れ、コンピューターに接続します。
- 2) SYS PC Tool ソフトウェア上のメニュー「Option」→「Setup」→「Instrument」→「Advanced parameters」
- 3) 希望する数値を変更
- 4) 「Send parameters」をクリック



## 1 8. フライト画面とバリオのカスタマイズ

シスエボリューションでは、3つあるフライト画面やバリオの音をカスタマイズすることができます。フライト画面のカスタマイズには：

- 1) 次のページに入ってください：<http://www.syride.com/fr/ssctool/Evo>
- 2) まずアイテムと単位を選択し、次に文字の種類とサイズを選択して、飛行画面をカスタマイズします。ドラッグアンドドロップでアイテムの位置を変更できます。
- 3) エボリューションの電源を入れ、コンピューターに接続します。
- 4) 画面設定のファイルをダウンロード
- 5) SYS PC Tool 上のメニュー「Option」→「Setup」→「Instrument」→「Send my screen setup file」
- 6) ダウンロードしたファイルを選択



製作したフライト画面は、仲間にも紹介し、あるいは異なる設定を集めたフォルダーを作成しましょう。

バリオの設定も同様に行います。 このプロセスを収めた動画がこちらにあります：

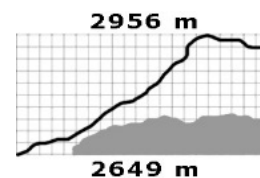
<https://www.youtube.com/watch?v=5Mom0qx6bgE>



## SSCTool (Syride Screen Configuration Tool) の各アイテム :

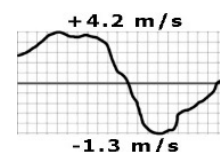
**GNSS Altitude (GNSS 高度) :** GNSS (GPS に代表されるすべての衛星測位システム) で計測された高度。想定される平均海水面からの距離であり「QNH 高度」とも呼ばれます。シライドは、GNSS による情報に加えて気圧センサーも用いて、この高度情報の精度とスムーズさを増しています。

**Altitude history (高度の変化記録) :** 過去 2 分 30 秒間の高度を示すグラフ。実線が計測された高度で、グレーのエリアは地形情報に基づく計測された時の地面の高度



**QNE altitude (QNE 高度) :** 平均海水面での気圧が標準大気圧 1013.25hPa と仮定した場合の気圧高度。「飛行レベル」の章で触れる空域に必要な情報です。

**Vario history (バリオの変化記録) :** 過去 2 分 30 秒間のバリオ値を示すグラフ。



**Graphical dynamic vario (グラフィカル ダイナミック バリオ) :** 現在のバリオ値を示すグラフ。「ダイナミック」という呼び方は、グラフの上下にある最大上昇率と最大下降率の値が固定されておらず、過去数分間に計測されたバリオ値に基づくためです。

**G meter (G メーター) :** パイロットにかかる加速度「G」を表示します。動きが一切ない時の G の値は 1.0 g です。

**Gain since takeoff (テイクオフからの獲得高度) :** テイクオフから現在高度までの高度差。この値がマイナスであればテイクオフ地点よりも下がっていることを示します。

**Pressure (気圧) :** 現在の気圧。単位は hPa

**Distance since takeoff テイクオフからの距離 :** 現地点とテイクオフ地点との水平距離

**Instant glide ratio (現在の滑空比) :** 「GRI」と略記され、対地速度をバリオの示す沈下率で割った値が表示されます。

この滑空比の値をスムーズに読みやすく表示させるには、SYS PC Tool の「Option」→「Setup」→「Instrument」→「Advanced parameters」の上級パラメーターで設定できます。

**Heading (方位) :** 現時点でのエボリュション本体の方位で、磁気に基づきます。ただし、現在の地点の磁気偏差情報に基づく修正がなされ、単なる磁方位ではなく真方位が表示されます。

**Route (ルート=コース) :** 現在の移動コースで、無風条件であれば方位と一致します。

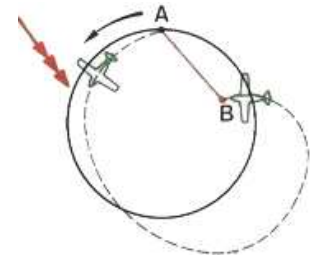
**Drift angle (ドリフト角) :** コースと方位の差です。「ドリフト角」=「コース」-「方位」

**Temperature (温度)** : エボリューション本体内部の温度

**Back to previous thermal (前のサーマルへ戻る)** : エボリューションは前のサーマルの軌跡を常に保存しています。矢印は前のサーマルへ戻る方向を向いています。



**Wind - graphicval (風向・風速のグラフ)** : 風向・風速を計測するためには、一定の速度と滑空比で 360 度旋回を 10 秒から 30 秒以内で一度行ってください。エボリューションが流され方を計算して風向と風速を表示します。矢印によって示される風向は、現在のコースに対応したものです。

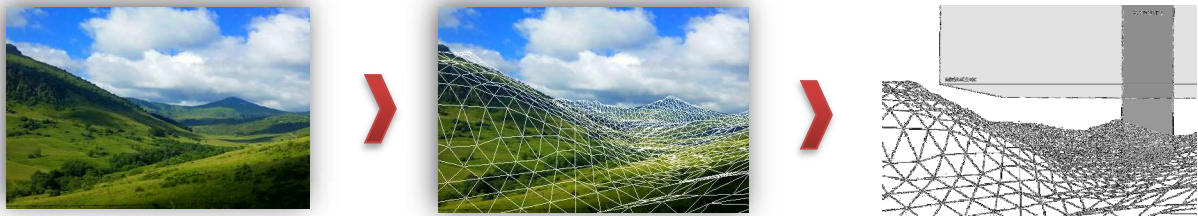


**Wind direction (風向)** : 風が吹いてくる方向を示します。文字で表示され、N 北、NE 北東、E 東、

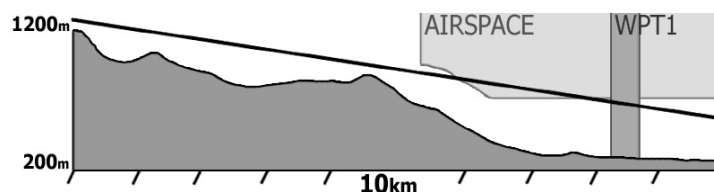
**Vertical airspace name and distance (垂直方向の空域の名称と距離)** : 現在高度から水平方向で最寄りの空域の名称と距離

**Horizontal airspace name and distance (水平方向の空域の名称と距離)** : 現在位置から水平方向で最寄りの空域の名称と距離

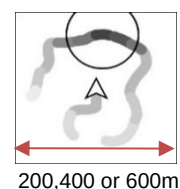
**Augmented reality (拡張現実)** : 前方の視野を 3D で地形やウェイポイント、空域などを表示。



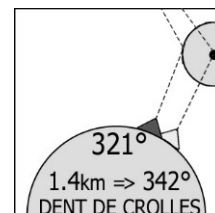
**Transition assistant (地形通過支援)** : 現在のコース上の地形高度を横から見た図に現在の滑空比を示したもの。このアイテムをクリックするとサイズが変更できます。



**Thermal core (サーマルコア)** : 図上に飛行軌跡とその上昇率が示されます。上昇率が高いほど、軌跡が濃く表示されます。円は最も上昇率が高い場所を示します。このアイテムをクリックすると表示範囲を変更できます。



**Waypoint information (ウェイポイント情報) :** 最短時間の飛行コースを示してくれるとても役に立つアイテムです。ルート機能が始動すると、このアイテムは次のウェイポイントの名称と距離、そして最適の飛行コースを表示します。この最適コースは次の次のウェイポイントを計算に入れたものです。



**Glide ratio to waypoint (ウェイポイントへの滑空比) :** 「GRW」と略記され、次のウェイポイントへ到達するのに必応な滑空比を示します。

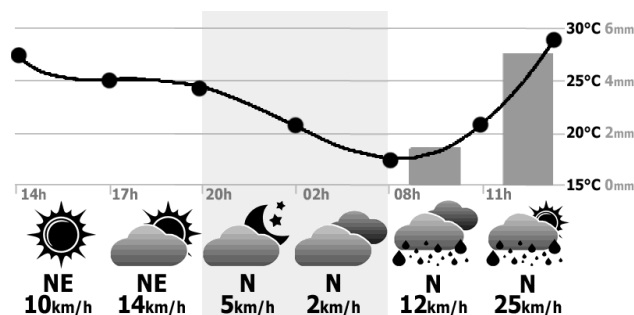
**Glide ratio to goal (ゴールへの滑空比) :** 「GRG」と略記され、現在のルートに沿って最後のウェイポイントであるゴールへ到達するのに必要な滑空比を示します。

**Graphical options (グラフィカル オプション) :** ボックスを描いたりテキストを加えたりすることができます。

**Weather station (ウェザー ステーション) :**

24 時間後、48 時間後、あるいは 72 時間後の気象予報を表示します。

スタンバイ モードに最適です。



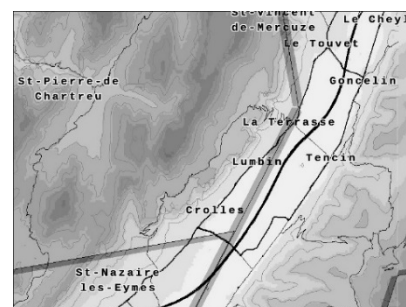
**Weather data (ウェザー データ) :** リアルタイムの気象データが得られます。この情報取得には、スマートフォンとシライドのアプリを通じたネットワークが必要です。

**NO DATA :(**  
Check Wifi  
or Bluetooth  
connection

**St Hilaire**  
14/07 14h42 2 min  
NE 9 Km/h  
14 max

データが入るとすぐに、ステーションの名称、データの日付、風速と風向など、現在の全ての気象情報が表示されます。このアイテムに加えて、ウェザーステーションのリストあるいは「最寄りのステーション」を選択することができます。

**MAP (マップ) :** 上から見た地図を表示します。地図には町の名称、道路、地形、空域、ウェイポイント、ルート、シライドに登録されたテイクオフ地点も表示されます。エボリューションには世界中のデータが搭載されています。マップのアイテムをクリックするとズームレベルを変更できます。ズームレベルの数値は：広さ 40 k m/20 k m/10 k m/5 k m



## 19. フライトの転送

1. コンピューターに SYS PC Tool がインストールされていることを確認してください。



2. エボリューションの電源を入れて USB ケーブルで接続してください。

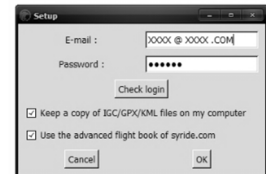


3. 「Options」→「Setup」→「Software」とクリックして行ってください。

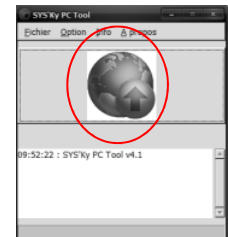
4. IGC/GPX と KML のファイルがコンピューターにコピーされます。  
シライド社のウェブサイトにある上級フライト分析を使用するには、シライドのアカウントに登録した e-mail アドレスとパスワードを入力してください。

<http://www.syride.com>

あるいは、「Keep a copy of IGC files on my computer」（IGC ファイルのコピーをこのコンピューターに保存する）をチェックして「OK」をクリックしてください。



5. 「Download recorded flights」ボタンを押して、エボリューションからオンラインフライトブックへフライトを送ってください。コンピューター内のこのファイルへは、File/open local directory をクリックして、アクセスできます。



6. 赤ペンをクリックして、フライト情報の変更（氏名、使用機体、フライトエリア、フライトのタイプなど）ができます。緑の矢印で変更を確定してください。

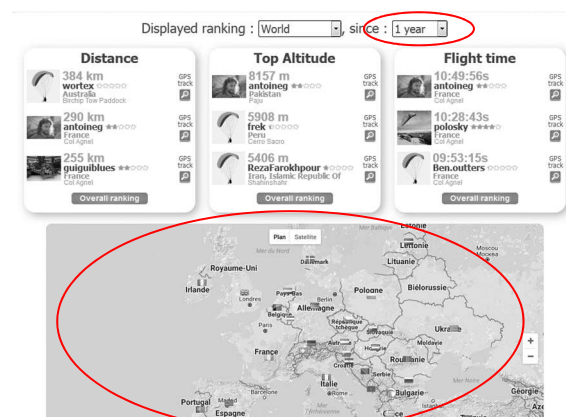


7. フライトの軌跡を見るときは、地図をクリックしてください。

8. フライトを他のシライドのコミュニティの人から見ることはできないようにするには、表示部の右上にある目のアイコンをクリックします。本人のプロファイルには残りますが、他のシライドのユーザーは見ることはできなくなります。



9. フライトページでは、自分の成長ぶりを飛行エリアや日時に沿って見ていくことができます。また、他のパイロットとフライト統計や成果を比較することもできます。



## オンラインフライトブックについて：

- ・オンラインフライトブックはオプション設定です。
- ・発表されたフライトを自動的に「プライベート」設定にすることができます。（ウェブサイトにある「My account」ページを参照ください。）
- ・ログイン情報が正しく設定されていれば、WiFi やブルートゥースを通じて、フライトを自動的にオンラインフライトブックへ送ることができます。
- ・シライドのウェブサイトからエボリューションへフライトを送ることはできません。そのため、いったんエボリューションから除かれたフライトは、戻すことができません。

## 20. 使用のヒント

- ・フライトが始まる前に確実に GPS 捕捉しておくために、フライトの準備中にあらかじめ電源を入れておくことをお勧めします。
- ・偏光サングラスは、画面の太陽光反射を和らげてくれます。
- ・フライト時はセーフティーのヒモを使用してください。
- ・無線アンテナの電磁波干渉が GPS 電波を乱すことがあります。
- ・エボリューションが高温でフライト時の気温が低いと、画面に霧が発生する場合があります。これは数分で消滅します。
- ・SYS PC Tool 上で「Factory Reset」（工場出荷時の設定へリセット/メニューは「Option」→「Advanced」）すると、初期設定に戻すことができます。（記録されていたフライトは全て削除されます。）
- ・エボリューションの電源が切られていても、USB 充電器に接続すると、電池への充電が開始されます。
- ・万が一ボタンを押したり画面操作してもエボリューションが反応しなくなった場合は、USB ケーブルで PC へ接続し、その状態でエボリューションの裏側下辺にある小さな穴の中にある REBOOT ボタンを針で押してください。



## ご使用前の注意：

エボリューションは精密機器ですので、厳しい環境条件に放置しないよう、注意して下さい。柔らかい布で定期的に清掃し、丁寧に扱って下さい。エボリューション本体は開けないで下さい。本体の封印をかねて、ネジは一定の程度にしっかりと止められています。本体を開けた場合は、保証の対象外となります。万が一、本体内部に水が入った場合は USB ケーブル接続口を開けて通気し、乾燥させてから通電して下さい。機能の劣化を招く恐れがありますので、極端な高温あるいは低温にさらさないで下さい。不必要に日射にさらし続けないで下さい。製氷室にも入れないで下さい！南極でのソアリングも保証外となります。

テイクオフの前にエボリューションの取り付けに問題がないか、確認して下さい。テイクオフも含めフライト中に脱落破損してもシライド社は責任を負えません。

シライド社ではパイロットからのフィードバックを重視しています。特に機器の反応に改良点がある場合は、シライド社までお知らせ下さい。

## バッテリー：

エボリューションはリチウムイオン電池を使用しています。50℃以上の高温にさらさないで下さい。発火、爆発、焼損の恐れがあります。エボリューションは作動中に50℃以上の高温を検知すると、警告を発します。

万が一バッテリーの液漏れが発生して漏れ出した液に触れた場合は、水で十分に洗い流し、すぐに医師に相談して下さい。安全およびバッテリー寿命の維持のため、充電は適正な温度環境で行って下さい。標準的な作動に適した環境温度は、0℃～45℃です。また、短期間の保管では、-20℃～60℃、長期間の保管では、-20℃～25℃で保管してください。

バッテリーを取り外したり分解したりしないで下さい。ユーザーが交換することはできません。バッテリーに問題がある場合はシライド社にご連絡ください。

## 電池に関する注意：

この製品に使用されているリチウムイオン電池および電子回路は、一般家庭ゴミとして廃棄せず、各自治体の定めに応じた適切なリサイクルに御協力下さい。

付属の USB ケーブル（規格：5V DC 500mA）以外のもので充電しないでください。

## CE マーク：

この製品は、ヨーロッパ諸国で必要とされる、住居用、商用および軽工業用の CE マークの基準に合致しています。

## この取扱説明書について：

この取扱説明書の作成には十分に注意していますが、製品の改良にともなう情報の更新が反映されていない場合があります。この取扱説明書の内容は予告なく変更されるものです。シライド社はこの取扱説明書の内容あるいはその使用に起因する事故あるいは結果として発生した損害において、この取扱説明書の内容における脱落や技術的あるいは編集上の誤りに対しても責任を負うものではありません。

エボリューションとともに、素晴らしいフライトをお楽しみください！

